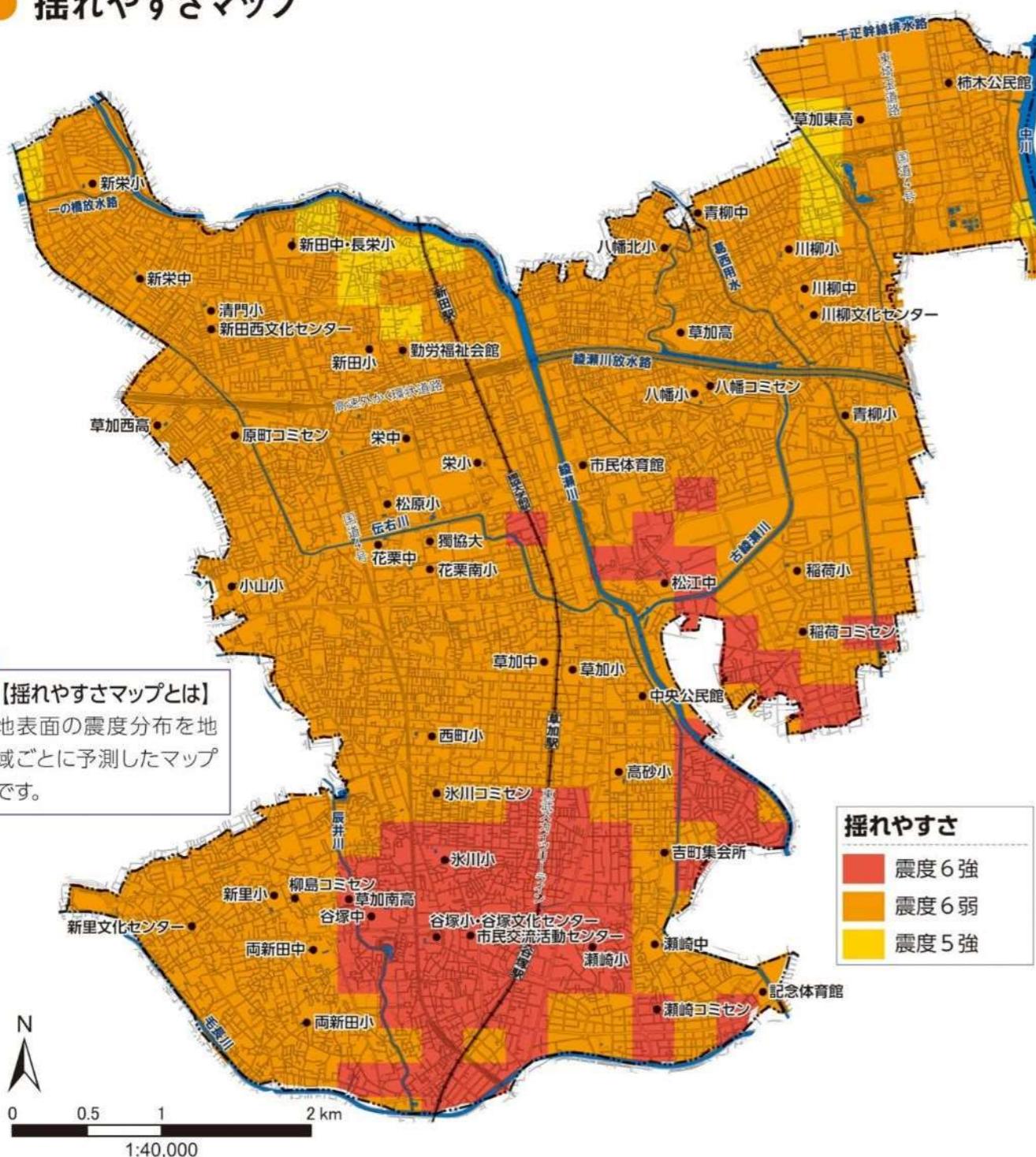


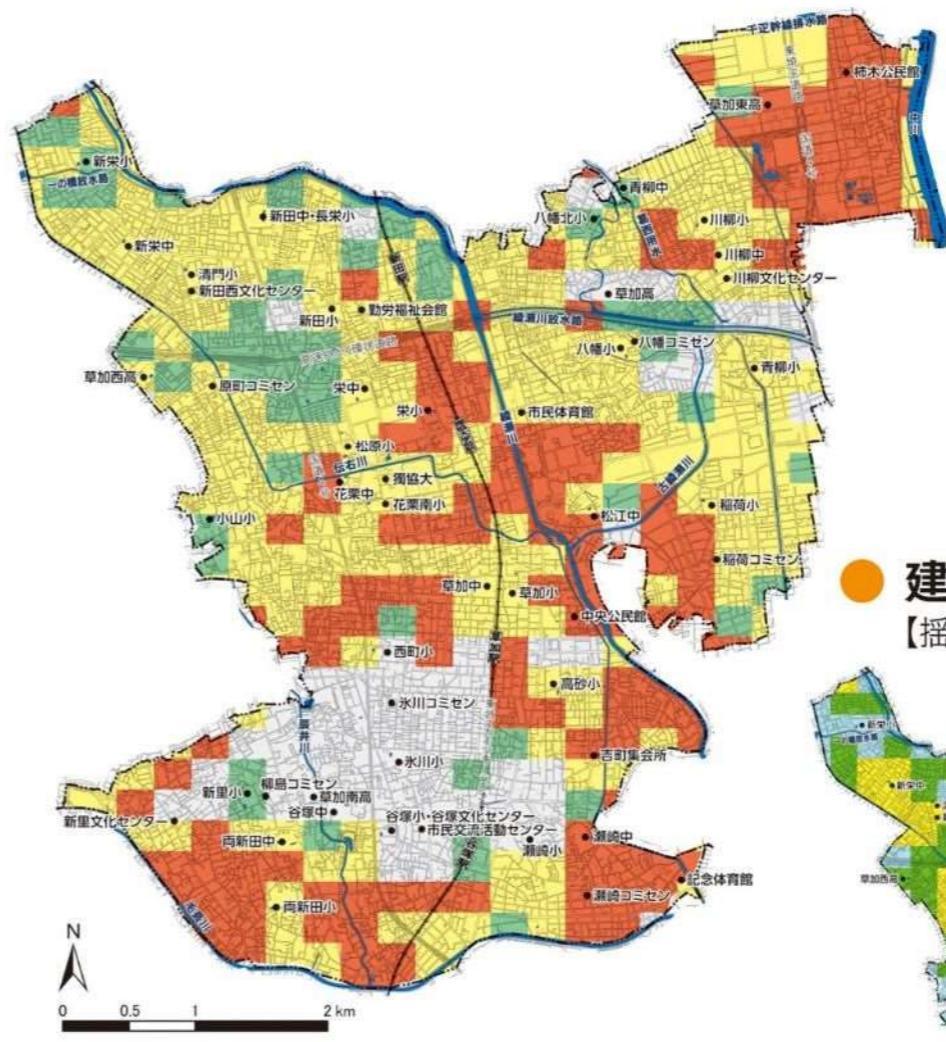
地震が起こったら

【東京湾北部地震の場合】※草加市に大きな影響を及ぼす 可能性がある東京湾北部地震(震源:東京湾北部 マグニチュード:7.3)を想定

● 摆れやすさマップ



● 液状化危険度マップ



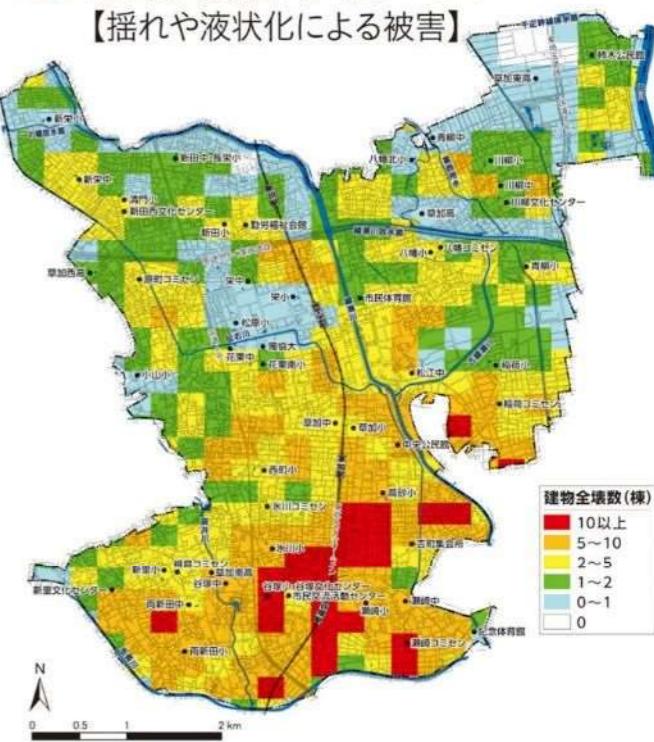
草加市の直下を震源とした地震が発生した場合の被害想定調査も実施しています。
詳しくは
草加市ホームページで。



【建物被害予測マップとは】

建築年次別・構造別の建物データを元に建物被害を予測したマップです。

● 建物被害予測マップ 【揃れや液状化による被害】



震度階級	震度4	震度5弱	震度5強	震度6弱	震度6強	震度7
地震の震度と感じ方	<ul style="list-style-type: none"> かなりの恐怖感を感じる。 電灯などのつり下げ物は大きく揺れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 物につかまりたいと感じる。 棚にある食器や本が落ちる。 	<ul style="list-style-type: none"> 車の運転が困難になる。 固定していない家具が倒れる。 	<ul style="list-style-type: none"> 立っていることが困難になる。 壁のタイルや窓ガラスが破損、落下する。 耐震性の低い木造家屋は、屋根がわらが落下したり、建物が傾いたりする場合がある。 	<ul style="list-style-type: none"> 立っていることができない。 固定していない家具のほとんどが移動し、倒れる物が多くなる。 耐震性の低い木造家屋は、傾く物や、倒れる物が多くなる。 大きな地割れが生じる。 	<ul style="list-style-type: none"> 耐震性の低い木造家屋は、傾く物や、倒れる物がさらに多くなる。 耐震性の低い鉄筋コンクリート造の建物は、倒れる物が多くなる。